

# 暮らしの コーディネート ～第26回

今月のKEYWORD

## 『環境家計簿』

毎日の生活の中で環境に関係する出来事や行動を記録し、家庭でどんな環境負荷が発生しているかを家計簿の収支計算のように行い、「見える化」するもの。特に決まった形式はなく、毎月使用する電気、ガス、水道、ガソリン、燃えるごみなどの量に、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を出す係数を掛けることで、その家庭でのCO<sub>2</sub>排出量を計算するのが一般的です。



### 地球環境のための 賢い選択

国内外で異常気象が発生する昨今、気候変動の原因となっているのがCO<sub>2</sub>など温室効果ガスの排出です。この気候変動という地球規模の課題解決に向けて、日本は2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにすること(2050年カーボンニュートラル)を目指しています。そのため、2030年度の温室効果ガスの排出量を2

013年度比で26%削減するといふ具体的な数値を掲げ、事業者や国民と団結して達成に向けて取り組んでいます。

脱炭素の問題は私たちの暮らしと大いに関係があり、日本のCO<sub>2</sub>排出量の約6割が衣・食・住を中心とする「ライフスタイル」に起因しています。私たち一人一人が暮らしの中でエネルギーの無駄を抑えたり、

製品の買替えやサービスの利用など「賢い選択」をすることで、CO<sub>2</sub>削減に大きく貢献することができま

### 無理なくできる エコな暮らし方

そこで活用したいのが環境家計簿

です。自宅のエネルギー使用量を記録して「見える化」することで、現状の暮らしを見直すきっかけになります。例えば、環境家計簿により今月のCO<sub>2</sub>排出量が多いとわかれば、「来月は10%減を目指すそう」という目標を立てることができ、電気やガスの使用量を抑えたり、ごみの量を減らしたりするなど取り組みやすくなります。

またこれらの取り組みは、地球環境を守るだけでなく、快適で心豊かなエコライフにもつながります。最新の住宅は断熱性や機能性に優れているので、冷暖房効率が高く、省エネにも貢献します。これからの住まいづくりとして家族にも地球にも優しい暮らしができるリフォームを考えることもいいですね。